



豊田市	所属議員	吉野、作元、中村、古木、塩谷、日當、鈴木、中尾、倉山、山本
------------	------	-------------------------------

産業目線

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
具体的取り組み項目	①国からの「地域脱炭素ロードマップ」に対して、 市独自で水素社会への取組を行う など、先進的に活動を展開する。 ②豊田市環境基本計画や豊田市地球温暖化防止行動計画に 具体的なシナリオや、期間途中での目標値を設定 し計画を進める。 ③他市との連携を図り、 インフラ整備や環境配慮行動の促進 をおこなう。	
前回まで 活動状況	①3月議会にて代表質問（カーボンニュートラルへの取組） ②政策要望した項目に対する令和4年度予算状況確認	
今回 具体的活動	<p>I、6月議会にて一般質問（吉野議員）</p> <p>1、カーボンニュートラルに向けた循環型社会への取組の推進</p> <p>①ごみの排出量削減に向けた3Rの推進 質問：ごみ削減に向けた分別の推進 回答：店舗や事業所へ職員が訪問し指導を行う、戸別訪問指導事業を強化して実施していく。</p> <p>②リユースの取組強化 質問：役割を終えた電動車の活用 回答：今後、市場拡大が期待される車載電池のリユースについて、企業とともに実証に取り組む。</p> <p>③リサイクルの促進 質問：ペットボトル水平リサイクルの取組の有効性 回答：排出からリサイクル、製品製造、販売までのトータルでCO₂を削減できることなどがあると考えている。</p> <p>II、政策要望した項目に対する市の具体的な取組</p> <p>①、基幹産業の変革に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カーボンニュートラル相談窓口の設置：CO₂排出量の算定やCO₂削減の実施手法などを専門家が助言する。 ○再生可能エネルギー発電施設等を導入する製造業者への補助金を増額（3億の補正により合計8億円） <p>②、次世代自動車の普及促進に向けたインフラ整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型バッテリーEV「b z 4 X」を導入：公務での使用や各イベント等で活用、また、ふるさと納税返礼品に使用 ○充電インフラ整備方針の見直し：公共施設に充電口を増設、充電器・駐車枠等の整備（現42口⇒60口） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;"><トピックス></p> <p>①「太陽光発電及び蓄電池設備共同購入事業」の参加者を募集 ・市民や事業者を募集し、一括して発注することで、設置にかかる初期費用の削減を図るもの（他市の実績18%～28%の割引）</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">一般質問状況</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">b z 4 x 公用車導入</p>  </div>
今後の活動	・令和5年に向けた政策要望の案検討。	